

2011年12月9日

「第9回全日本小学校ホームページ大賞」(通称：J-KIDS大賞2011)

「ベスト8」等全国大会表彰校の決定

J-KIDS大賞実行委員会
(事務局：株式会社損害保険ジャパン)

J-KIDS大賞実行委員会(実行委員長：村井 純 慶應義塾大学環境情報学部長)では、『ホームページの活性化を通じて、学校と保護者・地域とのより良い関係の構築に寄与するとともに、未来を担う小学生が、主体的・積極的にホームページを使いこなす環境の醸成とリテラシーの育成に貢献する』ことを理念として、優れた小学校ホームページを表彰する「第9回全日本小学校ホームページ大賞」(J-KIDS大賞2011)を約40の公的機関・企業・団体・大学などの協力を得て開催しております。

都道府県等代表校52校(9月26日発表済み)および都道府県等優秀校385校(11月18日発表済み)を決定し、全国大会を開催しておりましたが、今般、全国大会表彰校10校が決定しましたので、お知らせします。

1. 「全国大会表彰校」の発表

全国大会表彰校の10校(「ベスト8」、「デジタルイメージ賞」および「グローイングアップ賞」)の受賞校は以下のとおりです。

(1) ベスト8

都道府県等代表校52校から、選考委員会^(注)で協議のうえ選出しました。

- ・ **青森県代表校 今別町立今別小学校**
<http://imasho.seesaa.net/>
- ・ **埼玉県代表校 寄居町立鉢形小学校**
<http://hachigata.sakura.ne.jp/hhp/>
- ・ **新潟県代表校 新潟市立亀田東小学校**
<http://www.kamedahigashi-e.city-niigata.ed.jp/>
- ・ **静岡県代表校 浜松市立大平台小学校**
<http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ohiradai-e/>
- ・ **大阪府代表校 堺市立五箇荘東小学校**
<http://www.sakai.ed.jp/gokashohigashi-e/>
- ・ **岡山県代表校 岡山市立足守小学校**
<http://www.city-okayama.ed.jp/~ashimoris/>
- ・ **広島県代表校 尾道市立土堂小学校**
<http://www.onomichi.ed.jp/tsuchido-e/>
- ・ **沖縄県代表校 那覇市立若狭小学校**
<http://www.nahaken-okn.ed.jp/wakas-es/>

(注) 選考委員会は、12名の委員で構成されます。委員の一覧は、(別紙3) J-KIDS大賞2011運営体制をご参照ください。

(2) デジタルイメージ賞

都道府県等代表校52校および都道府県等優秀校385校の計437校の中から「デジタルイメージを有効に活用し、子どもたちの学校生活の様子をセンスよく伝えているホームページ」を持つ学校を1校選出しました。

- ・ 滋賀県代表校 長浜市立高月小学校
<http://www.t-t-s.sakura.ne.jp/>

(3) グローイングアップ賞

都道府県等代表校52校および都道府県等優秀校385校の計437校の中から「子どもたちの日々の学校生活の様子がいきいきと表現され、子どもたちの『成長』が感じ取れるホームページ」を持つ学校を1校選出しました。

- ・ 和歌山県代表校 新宮市立王子小学校
<http://net-kumano.com/ouji/>

2. 今後の予定

(1) 「J-KIDS大賞2011最終選考」の実施

12月から「J-KIDS大賞2011最終選考」を実施しています。

本日発表しました全国大会表彰校10校の中から、実行委員会が選考・協議のうえ、「J-KIDS大賞」1校、「文部科学大臣賞」1校、「総務大臣賞」1校、「経済産業大臣賞」1校の計4校を選出します（各大臣賞の受賞校については、後援をいただいている各省に相談のうえ選出します。）。

(2) 表彰式

本日発表しました全国大会表彰校10校をご招待して表彰式を開催します。さらに、その場で最終選考の結果発表および表彰を行います。

《日時》 2012年1月28日(土) 14時～16時(予定)
《場所》 株式会社損害保険ジャパン 本社ビル 43階
住所：東京都新宿区西新宿1-26-1

3. お問い合わせ先

J-KIDS大賞実行委員会事務局（株式会社損害保険ジャパン） info@j-kids.org

* 報道関係以外の方からのお問い合わせは、メールのみに限定しております。

以 上

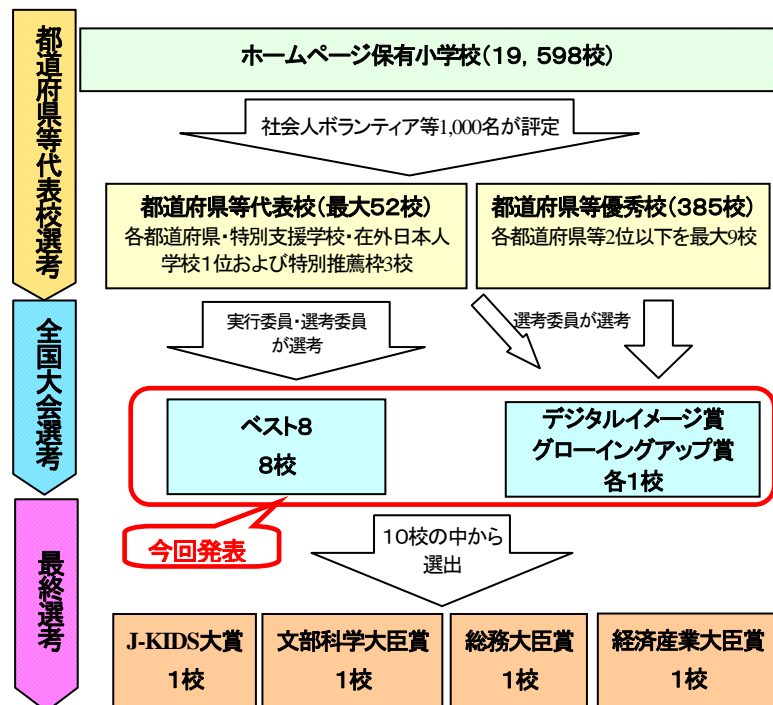
別紙1：全国大会表彰校一覧および表彰理由

別紙2：これまでの選考の流れおよび参照URL

別紙3：J-KIDS大賞2011運営体制

賞	都道府県	小学校名	過去の全国大会受賞歴	URL	表彰理由
ベスト8	青森県	いまべつ いまべつ 今別町立今別小学校	なし	http://imasho.seesaa.net/	小学校に関わる全ての人をつなぐホームページ 飾らない日常のひとつコマが高頻度で発信され、学校広報に必要な情報も網羅されている。多くの情報がつまっているが、それらがシンプルにまとめられている点が秀逸である。緊急情報もタイムリーに届けられるように運営されており、また読み手にとっても見たい情報にたどり着きやすく、分かりやすい構成になっている。ひとつのブログを学校・児童・保護者・地域共有で更新しており、関わる全ての人が本ホームページをコミュニケーションの場として大切にしている様子が伝わってくる、魅力的なホームページ。
ベスト8	埼玉県	よしい はちがた 寄居町立鉢形小学校	08年:ベスト8 ★経済産業大臣賞 10年:デジタルイメージ賞 ★J-KIDS大賞	http://hachigata.sakura.ne.jp/hhp/	バラエティに富んだブログと動画で鮮やかに伝えるホームページ ブログと動画コンテンツの多様さは群を抜いており、数多くのコンテンツから、色鮮やかに学校生活の様子が伝わってくる。児童・教職員・PTA・サポーター・卒業生など小学校に関わる全ての人たちによって運営されていることにより、様々な視点から学校の様子をうかがい知ることができ、客観性のある情報発信を実現させている点が素晴らしい。また、英語活動のページでは研究内容が詳しく掲載されており、情報開示の意識の高さが表れているホームページである。
ベスト8	新潟県	にいがた かめだひがし 新潟市立亀田東小学校	07年:ベスト8 ★経済産業大臣賞 08年:ベスト8 09年:ベスト8 ★総務大臣賞 10年:ベスト8	http://www.kamedahigashi-e.city-niigata.ed.jp/	学校広報への意識の高さがうかがえるバランスの取れたホームページ 豊富な情報・即時性・情報の蓄積などの要素がしっかりと網羅されており、バランスの取れた完成度の高いホームページである。学校広報の大切さを共通認識として持ち、全員参加で高頻度かつタイムリーな情報発信が行なわれている。各イベントごとに設けられた特集ページがトップページ上に分かりやすく配置され、見たい情報にたどり着きやすくなっている。なお、過去の情報も丁寧に蓄積されているため、保護者・地域・卒業生など誰にとっても有用なホームページである。
ベスト8	静岡県	はままつ おおひらだい 浜松市立大平台小学校	09年:グローイングアップ賞 10年:ベスト8	http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ohiradai-e/	「チーム大平台」の象徴となる魅力的なホームページ トップページの鮮やかな写真が印象的で、思わず引き込まれてしまう。また「先輩おかあさんからのアドバイス」や配布物、緊急情報など、保護者にとっても役立つコンテンツも充実している。毎日更新される職員・給食・児童の3本のブログが特長的で、特に児童ブログでは日々の出来事が自身の言葉で詳しく表現されており、子どもたちも丁寧な情報発信を心がけている様子が伝わってくる。学校一丸となったホームページ運営と臨場感あふれる文章から、この学校の魅力が垣間見られる。
ベスト8	大阪府	さかい ごかしょうひがし 堺市立五箇荘東小学校	なし	http://www.sakai.ed.jp/gokashohigashi-e/	分かりやすい構成で誰にもやさしいホームページ 日々の学校生活の様子が躍動感ある写真とともに綴られており、毎日ホームページを訪れるのが楽しみになる。臨海学校などの行事はリアルタイムで情報発信されているため、ホームページ上で当日の様子をうかがい知ることができ、注目度の高いページとなっている。また、学校の情報に加えて地域の情報もまとめられ、緊急時などにも役立つ工夫がこらされている点が素晴らしい。シンプルで分かりやすい構成の中に、多くの情報が丁寧に整理されている、誰にとってもやさしいホームページである。
ベスト8	岡山県	おかやま あしもり 岡山市立足守小学校	なし	http://www.city-okayama.ed.jp/~ashimori/	郷土愛あふれる「楽しく学べ」ホームページ 華やかに装飾されたトップページ・随所に散りばめられた子どもたちによる絵画など、読み手を飽きさせない工夫がこらされたホームページである。足守ならではの愛称がつけられた学年ページやニュースのページを通して、子どもたちが郷土愛を育みながら、様々な地域活動に主体的に参加している様子が伝わってくる。ホームページを訪れた誰もが足守について詳しくなるような楽しく学べるコンテンツが充実しているのも特長的で、多くの写真とともに綴られた「沿革」は圧巻である。
ベスト8	広島県	おのみち つちどう 尾道市立土堂小学校	06年:デジタルイメージ賞 07年:ベスト8 08年:ベスト8 ★総務大臣賞 09年:ベスト8 ★J-KIDS大賞 10年:ベスト8	http://www.onomichi.ed.jp/tsuchido-e/	コミュニケーションの中心にある「みんなで作る」ホームページ 数多くのコンテンツから、小学校ホームページをみんなで作って盛り上げよう、という意気込みが伝わってくる。TwitterやFacebookなどを積極的に取り入れ、より多くの人とのコミュニケーションが図れるように工夫されている点も特長的。子どもたち自身がキャスターになって学校の様子を伝える「土堂っ子ステーション」など、児童によるコンテンツも数多く、子どもたちがホームページづくりを通して様々な経験をし、主体的に学校行事に関わっている点が素晴らしい。
ベスト8	沖縄県	なは わかさ 那覇市立若狭小学校	10年:ベスト8	http://www.nahaken-okn.ed.jp/wakas-es/	学校の魅力を伝える「動きのある」ホームページ 子どもたちのいきいきとした表情をとらえたカラフルな写真と豊富な動画コンテンツが特長的な、見るだけで元気になれるホームページ。「若狭っ子の作品集」ページでは、色とりどりに描かれた子どもたちの作品が数多く掲載されており、さながら美術館のように楽しむことができる。トップページはシンプルかつ見やすい構成で、写真と概要がそえられた「Topics」は見たい情報にアクセスしやすい。また、頻繁に更新されたPTAブログからは地域と一体になって運営している様子が垣間見られる。
デジタルイメージ賞	滋賀県	ながはま たかつき 長浜市立高月小学校	09年:デジタルイメージ賞	http://www.t-t-s.sakura.ne.jp/	センスが光る「また見に来たくなる」ホームページ 学校生活の様子がダイナミックに伝わる大きな写真が印象的なトップページは、更新されるたびに新たな感動があり、思わずその先のコンテンツをクリックしたくなる。ビジュアル面でのインパクトに加え、読みやすさ・アクセスしやすさに配慮された構成で、操作性も兼ね備えている、バランスの取れたホームページ。学校・児童・PTAなどによる豊富なコンテンツは、どのページにも動きのある写真が効果的に用いられており、統一感のあるデザインでまとめられている点も秀逸である。
グローイングアップ賞	和歌山県	しんぐう おうじ 新宮市立王子小学校	10年:ベスト8 ★総務大臣賞	http://net-kumano.com/ouji/	温かな目線といきいきとした笑顔で彩られたホームページ 豊富なコンテンツから、子どもたちが日ごろから教職員・保護者・地域など小学校に関わる全ての人から温かく見守られながら学校生活を送っている様子がよく伝わってくる。そのような環境の中で、子どもたちもいきいきと情報発信を行ない、自身の視点と言葉で日々の様子を綴っている。姉妹都市である宮城県名取市との交流について書かれたブログなど興味深いページも多く、小学校の取り組みを詳しく知ることができる。美味しそうな給食や子どもたちの笑顔など、色鮮やかな写真で彩られた温かいホームページである。

1. これまでの選考の流れ



※各大臣賞については、各省に相談のうえ選出します。

(1) 都道府県代表校選考

- ①一次評定：6月24日～8月3日
選考対象校（19,598校）のホームページを社会人ボランティア等（約1,000名）が閲覧し、評定基準に従って実施しました。
- ②二次評定および都道府県代表校の内定：8月4日～9月7日
事務局において社会人ボランティア等が行った選考の結果を精査し、都道府県等代表校、都道府県等優秀校を内定しました。
- ③都道府県等代表校（52校）の発表（9月26日ニュースリリース済み）
- ④都道府県等優秀校（385校）の発表（11月18日発表済み）

(2) 全国大会選考

- ①全国大会選考スタート：10月3日
- ②全国大会選考会開催：11月25日
選考委員により全国大会表彰校10校を選出しました。
- ④全国大会表彰校（10校）の発表（今回のニュースリリース本文参照）

2. 参照URL

- 「J-KIDS大賞公式サイト」
 - ・ トップページ
<http://www.j-kids.org/>
 - ・ 全国大会表彰校10校の一覧とホームページリンク
<http://www.j-kids.org/progress/best10.html>
 - ・ 「都道府県等代表校」52校の一覧とホームページリンク
<http://www.j-kids.org/progress/selected52.html>
 - ・ 「都道府県等代表校」52校および「都道府県等優秀校」385校のホームページリンク
<http://www.j-kids.org/progress/schoolmap.html>
- 過去のニュースリリース等発表資料
 - ・ 6月24日付けニュースリリース資料（J-KIDS大賞2011スタート）
<http://www.sompo-japan.co.jp/news/20110624.html>
 - ・ 9月26日付けニュースリリース資料（都道府県等代表校の決定）
http://www.sompo-japan.co.jp/news/20110926_1.html
 - ・ 11月18日付け発表資料（都道府県等優秀校の決定）
<http://www.sompo-japan.co.jp/topics/20111118.html>

1. 主催

J-KIDS 大賞実行委員会

2. 実行委員会

(委員長) 村井 純	慶應義塾大学 環境情報学部長・教授
(委員) 大川 恵子	慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科教授
小林 和真	倉敷芸術科学大学 産業科学技術学部 経営情報学科教授
豊福 晋平	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授
中島 洋	経済ジャーナリスト

3. 選考委員

有吉 司	株式会社日立製作所 デザイン本部 本部長
加治佐 俊一	マイクロソフト ディベロップメント株式会社 代表取締役社長
木下 剛	シスコシステムズ合同会社 専務執行役員
久世 和資	日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員
角 秀洋	株式会社損害保険ジャパン 取締役常務執行役員
前沢 孝夫	NTTコミュニケーションズ株式会社 常務取締役
松阪 喜幸	キャノンマーケティングジャパン株式会社 執行役員 コミュニケーション本部 本部長

4. 後援

文部科学省／総務省／経済産業省／NHK／
倉敷芸術科学大学／慶應義塾大学／WIDEプロジェクト

5. 協賛

株式会社インフォメーション・ディベロップメント／SCSK 株式会社／
NTT コミュニケーションズ株式会社／株式会社 NTT データ／
キャノンマーケティングジャパン株式会社／
シスコシステムズ合同会社／株式会社損害保険ジャパン／
日本アイ・ビー・エム株式会社／日本ヒューレット・パカード株式会社／
日本マイクロソフト株式会社／パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社／
株式会社日立システムズ／株式会社日立製作所／
丸紅情報システムズ株式会社／みずほ情報総研株式会社

6. 協力

アドビ システムズ 株式会社／株式会社インターネット総合研究所／
NEC ソフト株式会社／キッズ goo(NTT レゾナント株式会社)／沖電気工業株式会社
特定非営利活動法人 学校インターネット教育推進協会／
国際大学グローバル・コミュニケーション・センター／株式会社スペースポート／
株式会社セールスフォース・ドットコム／西日本電信電話株式会社／
日本興亜損害保険株式会社／日本航空／日本電気株式会社／
東日本電信電話株式会社／富士通株式会社／株式会社ベルシステム24／
社会人ボランティアの皆様

7. 事務局

株式会社損害保険ジャパン

※ 実行委員、選考委員、協賛、協力は五十音順で掲載しております。